

様式第1号その1（第5条第2項の規定による場合）

学位授与申請書

年 月 日

大阪公立大学長 様

大学院農学研究科

専攻

氏名

大阪公立大学学位規程第5条第2項の規定により
博士（農学）の学位の授与を申請します。

注意 ○学位論文の要旨は、4,000字以内とし、別途指定のとおり提出
すること。

学位授与申請書

年 月 日

大阪公立大学長 様

大学院農学研究科

専攻

氏名

大阪公立大学学位規程第5条第3項の規定により
博士（農学）の学位の授与を申請します。

- 注意
1. 学位論文の要旨は、4,000字以内とし、別途指定のとおり提出すること。
 2. 単位修得証明書は、1通提出すること。

学位授与申請書

年 月 日

大阪公立大学長 様

氏名

大阪公立大学学位規程第5条第4項の規定により
博士（農学）の学位の授与を申請します。

注意 ○学位論文の要旨は、4,000字以内とし、別途指定のとおり
提出すること。

論文目録

年 月 日

大阪公立大学長 様

氏名

学位論文

1. 題 目
2. 公表の方法
及び時期
3. 冊 数

参考論文

1. 題 目
2. 公表の方法
及び時期
3. 冊 数

- 注意
1. 学位論文の題目が外国語の場合は、和訳文を付記すること。
 2. 参考論文が2種類以上あるときは、列記すること。
 3. 学位論文が公表されていない場合は、その予定を記載すること。

履 歴 書			
フリガナ			男 ・ 女
氏 名			
生 年 月 日	年	月	日生 (満 才)
本 籍			
フリガナ			電 話
現 住 所	〒		
年	月	日	学 歴
			立 高等学校卒業
年	月	日	職 歴

学位授与申請者紹介

農学研究科

ふりがな 氏名 生年月日	年 月 日生		性別	男・女
本籍		現住所		
該当規程	本学学位規程第 条第 項による博士（農学）			
論文題目				
学歴	年 月 日		高等学校卒業	
職歴				
備考				

注：発表論文は、別紙に著者名、論文名、掲載誌名および発表年月を年代順に記載するのが望ましい。

承 諾 書

大阪公立大学大学院農学研究科長 様

著者名(共同者名)	論 文 題 名	書名又は雑誌名(巻・ページ)	発行年月日

上記論文を

氏が学位論文に使用することを承諾します。

年 月 日

氏 名 (自署) _____

年 月 日

大阪公立大学大学院農学研究科長 様

大学院農学研究科

専攻

学籍番号

氏名

単位修得退学に伴う学位授与申請資格認定願

私は下記の通り、単位修得退学を予定しておりますが、大阪公立大学大学院学則第36条第2項の規定にもとづき、退学後1年以内の博士論文審査終了に向けて、学位授与申請論文を作成中です。つきましては、退学に際して、貴研究科の課程博士学位授与申請資格を認めていただきますよう、お願い申し上げます。

1. 退学予定年月日	年 月 日
2. 単位修得状況	
3. 入学年度	
4. 学位授与申請予定の論文題目	
論文作成の進捗状況	
5. 研究指導教員の所見	研究指導教員氏名（自署）

※この様式は、学位論文審査委員会が作成するものです。

様式第7号

学力確認結果報告書

申請者氏名 _____
年 月 日生

試験実施日	試験科目名	合否	試験担当者	
			職名	氏名
年 月 日 ()				
年 月 日 ()				
年 月 日 ()				
年 月 日 ()				
年 月 日 ()				
年 月 日 ()				

上記のとおり報告します。

年 月 日

主査氏名 (自署)

(様式1)

大阪公立大学学術情報リポジトリへの博士学位論文登録申請書

年 月 日

大阪公立大学図書館長 様

- 私が大阪公立大学に提出した博士学位論文について、全文を本学の学術情報リポジトリに登録し公表することを申請します。
- 私が大阪公立大学に提出した博士学位論文について、全文に代えて要約を公表することが認められたので、要約を本学の学術情報リポジトリに登録し公表するとともに、博士論文全文(冊子)を本学図書館に保管を委託し閲覧に供することを申請します。

フリガナ

博士論文提出者 氏名 (自署)

研究指導教員として、上記を了承します。

研究指導教員 氏名 (自署)

論文題目 (和文)	
論文題目 (欧文)	
研究指導教員の所属・職・氏名	
その他の連絡事項	
電子データ提出予定日	年 月 日 (この書類の提出の後に電子データを提出する場合)

連絡先

所属	
住所	
電話番号	
電子メールアドレス	

* 全文に代えて要約を公表することが認められた場合は、

1. 「学位論文全文に代えて要約を公表することの承認通知書」の写しを添付してください。
2. 学位論文要約、及び全文の電子ファイルを提出してください。なお、公表できない事由が解消して全文公表が可能となった場合は、速やかに学位論文全文をリポジトリで公表し、冊子体の学位論文の取り扱いは図書館の運用に準ずるものとします。

* 電子ファイルは、PDF化して電子媒体にて、教育推進課、学務課、羽曳野キャンパス事務所又はりんくうキャンパス事務所の各研究科窓口へ提出してください。

* 記載いただいた事項は目的外の用途には使用しません。

* 連絡先については、修了後も連絡が取れる電話番号、アドレスを記載してください。

また、電子メールアドレスには、大学から付与されたomuアドレス以外を記入してください。

(様式2)

学位論文全文に代えて要約を公表することの
申立書

年 月 日

大阪公立大学 学長 様

申立者 住 所

氏 名 (自署)

研究指導教員 所属・職

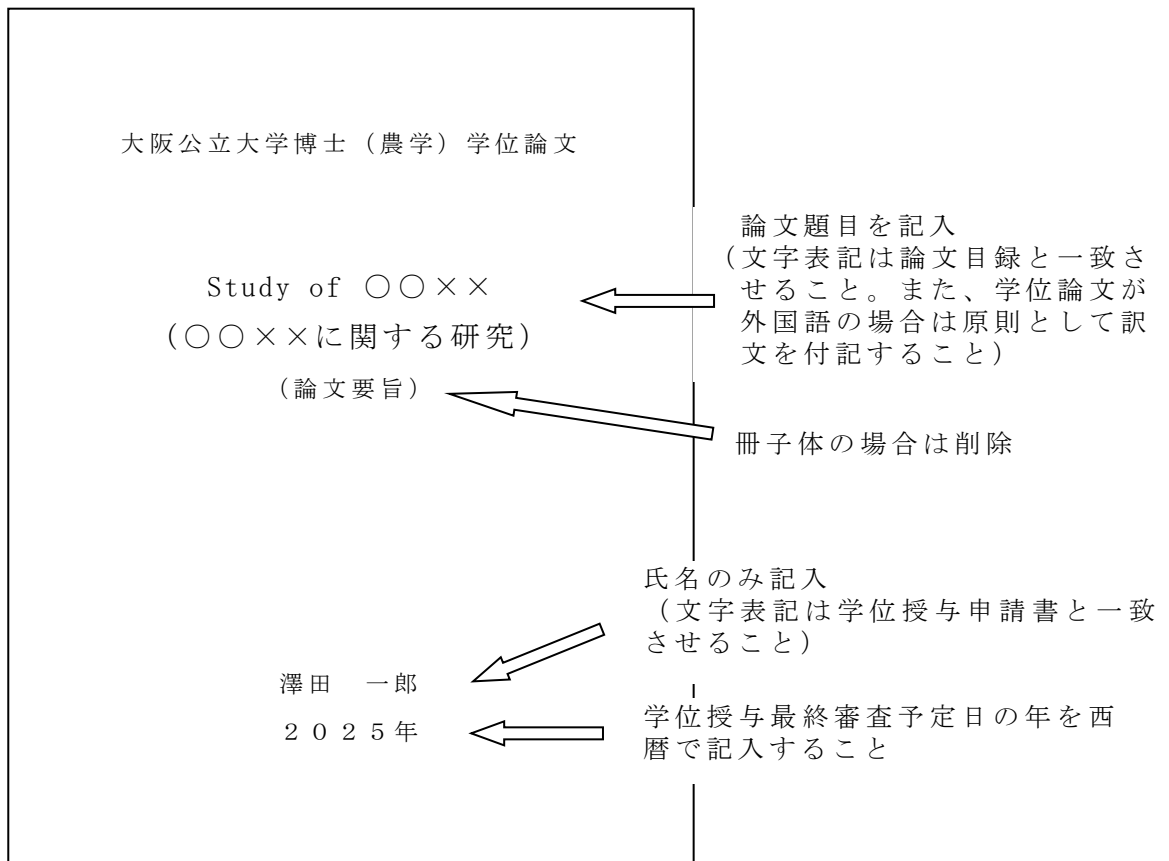
氏 名 (自署)

学位取得者 氏 名			
学位の名称	博士 (農学)	取得年月日	年 月 日
学位論文名			
全文に代えて要約を公表する事由			
<input type="checkbox"/> 当該論文に立体形状による表現を含むため <input type="checkbox"/> 著作権や個人情報に係る制約があるため <input type="checkbox"/> 共同研究者等が非公表と定めている事項を含むため <input type="checkbox"/> 出版刊行をしているため <input type="checkbox"/> 出版刊行が予定されているため <input type="checkbox"/> 学術雑誌に掲載されているため <input type="checkbox"/> 学術雑誌に掲載が予定されているため <input type="checkbox"/> 特許の申請があるため <input type="checkbox"/> 特許の申請が予定されているため <input type="checkbox"/> その他 () (上記事由の具体的説明)			
要約を公表する 期 間			

※要約公表期間は学位授与日から最長 5 年以内 (立体形状、著作権、個人情報又は共同研究に係る制約がある場合を除く)。当初の要約公表期間を延長する場合は、改めて本様式を研究科に提出する。

《 学位論文冊子体及び論文要旨の標準的な書式設定（博士論文用） 》

◎学位論文冊子体及び論文要旨の表紙見本：



◎論文要旨の書式設定

用 紙：A4、本文3ページ以内（表紙を含め4ページ）

（横折でA3用紙1枚の裏表に印刷することが望ましい）

1ページ目（表紙）・・・上記表紙見本参照

2～4ページ目（要旨）・・・指定なし

（博士論文の構成に合わせて章立て等を行い、分かりやすい記載とすることが望ましい）

※論文要旨の最終部分には、学位論文に関する発表論文等一覧は記載しない。

余 白：上＝30 mm，下＝25 mm，左＝25 mm，右＝25 mm

文 字 数：和文の場合4,000字以内，英文の場合1,500語以内

フ ォ ン ト：12ポイントのMS明朝などの明朝体及びTimes New Romanなどのセリフ体

文字数と行数：40文字／行程度，40行／ページ程度の読みやすい設定とすること

※この様式は、学位論文審査委員会が作成するものです。

《 博士論文審査報告書の様式 》

◎用 紙：A4、2ページ程度

◎様 式：

博士論文審査報告書		論文題目を記入 (文字は論文目録と一致させること。また、学位論文が外国語の場合は原則として訳文を付記すること)
申請者氏名		
論文題目		
20XX年〇月〇日		投票審査の年月日を記入する
審査委員		本研究所属以外 の教員を審査 委員に加える 場合は所属を 記載する
主査 教授	〇〇 〇〇 ㊦	
副査 教授	〇〇 〇〇 ㊦	
副査 教授	〇〇 〇〇 ㊦	
副査 教授	〇〇 〇〇 ㊦	
(〇〇大学大学院〇〇研究科)		
..... (1 ページ目)		
..... (2 ページ目)		論文博士の場合は「最終試験」の代わりに「学力確認」とする
.....、本論文の審査ならびに最終試験の結果と併せて、博士（農学）の学位を授与することを適当と認める。		